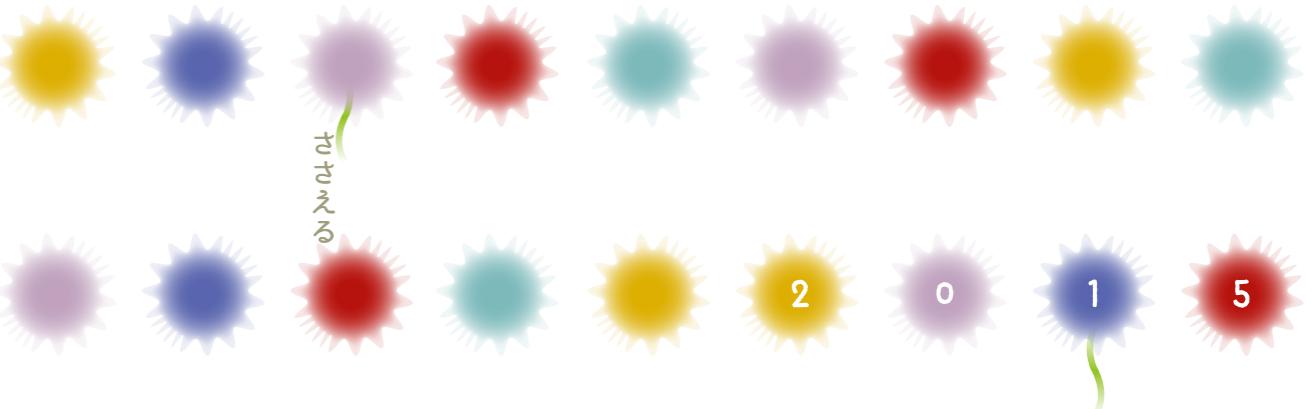
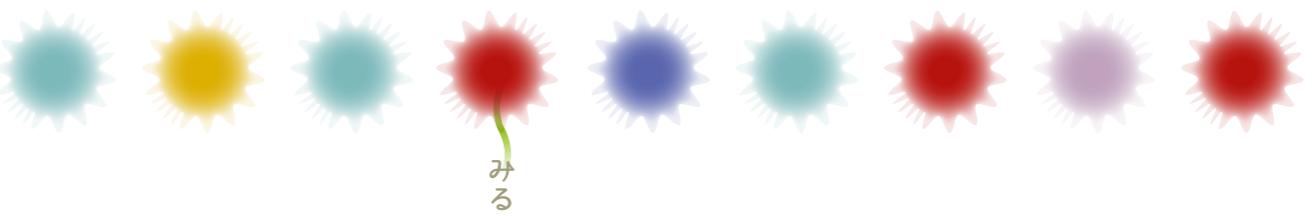




公益財団法人 静岡県文化財団

〒422-8005 静岡市駿河区池田79番地の4
TEL.054-203-5710 FAX.054-203-5716
URL.<http://www.granship.or.jp>



はじめに	01
事業体系図	02
文化芸術の振興事業	03
主催事業一覧	21
主な貸館事業	25
平成27年度決算状況	27
静岡県文化財団・グランシップの沿革	28
グランシップの施設概要と利用状況	29

はじめに 公益財団法人静岡県文化財団 理事長 鈴木 壽美子

公益財団法人静岡県文化財団は、個性豊かな県民文化の振興を図り、もって県民生活の向上と活力あふれる郷土づくりに寄与する目的として、昭和 59 年 5 月 22 日に静岡県及び県内の市町村、県民の皆様から出捐により設立されました。その後、学術、文化及び芸術の振興と国内外の交流を図る静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」の管理運営を受託し、現在に至っています。

平成 27 年度を振り返りますと、静岡県舞台芸術センター (SPAC) や静岡県立美術館との連携を縦糸に、県内の文化施設、教育機関、文化活動団体との連携を横糸に、効率的・効果的に「文化芸術の振興事業」を展開するとともに、さらに使いやすい施設の運営を目指して、サービスの向上と施設の維持管理に努めた 1 年でありました。

主な取組みは次のとおりです。

●質の高い文化芸術事業の展開

グランシップの多様性を生かし、5 月の「こどものくに」と「トレインフェスタ」を皮切りに、世界的に評価の高い海外オーケストラの公演、「音楽の広場」、伝統芸能などを展開しました。

また、学校で展開してきたワークショップ等に加えて、県内文化施設と連携し、御殿場市、掛川市で「世界のこども劇場」や浜松市での「しづおか連詩の会」、三島市で「能楽入門公演」にも取組んだところです。

●ふじのくに文化情報センターの開設

平成 27 年 4 月に県民の文化活動の支援体制を強化するため、中間支援組織「ふじのくに文化情報センター」を開設し、Web サイト「ふ

じのくに文化情報」の充実を図りながら、新たに文化活動をしている人たちの交流の場として「こかげのまなびば」を実施しました。

●新情報誌「GRANSHIP」の創刊

平成 27 年 4 月に新情報誌「GRANSHIP」を創刊し、SPAC や県立美術館の情報のほか、県内文化施設の概要や催事情報の紹介、文化団体の活動報告などの情報を掲載しました。

●友の会制度の効率的な運営

平成 27 年 4 月に会費を無料化し、ポイント制を導入した新たな個人会員制度を発足させた結果、平成 28 年 3 月末には会員数が 5 千人を突破したところです。

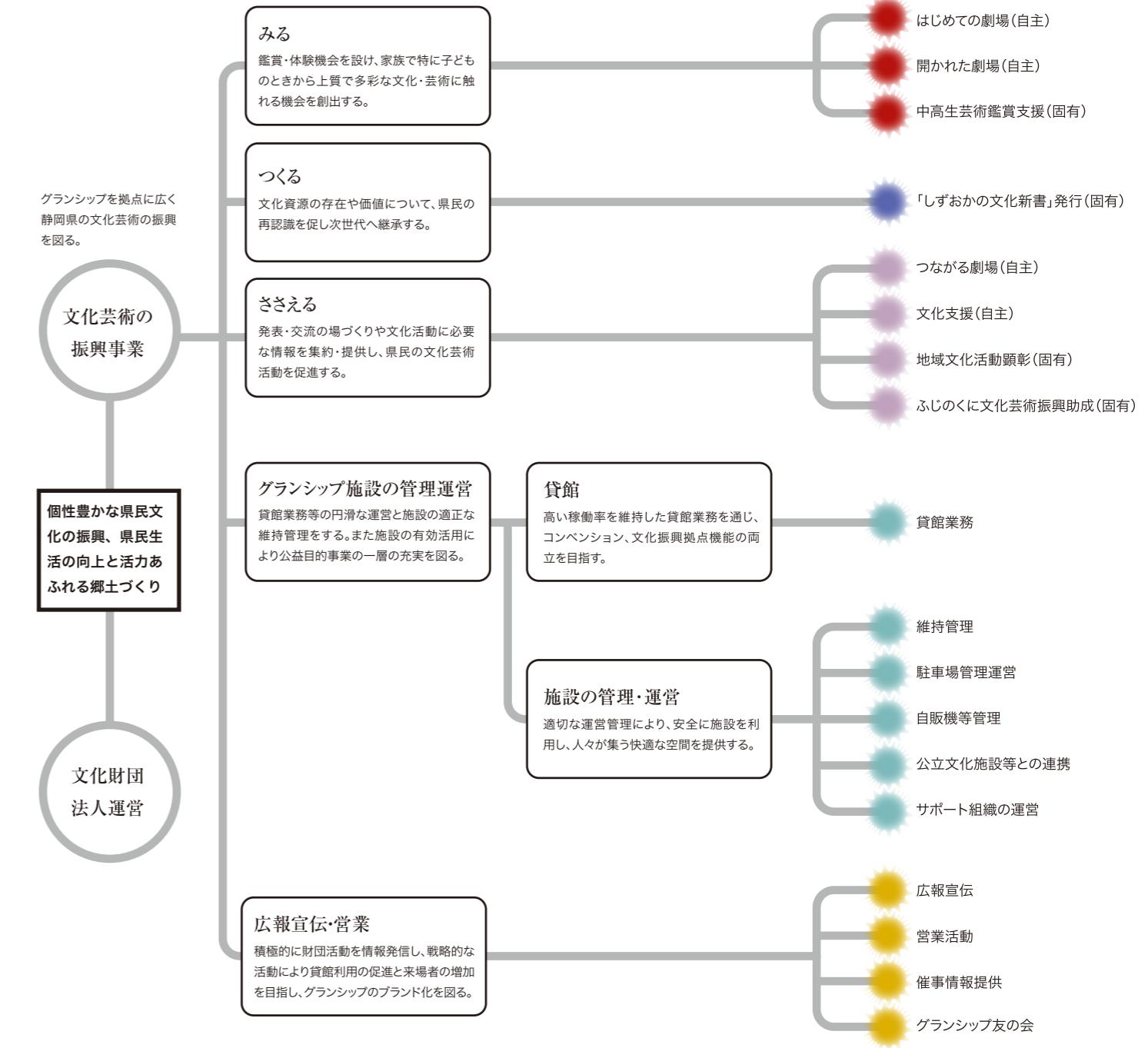
●貸館サービスの向上

平成 27 年 5 月から、受付窓口を 1 階インフォメーションに移動させるとともに催事開催支援サービス（ワンストップサービス）を開始しました。

●安全、安心な施設の管理運営

火災報知器の交換など、設備等の不具合に対して遅滞なく維持修繕を実施するとともに省エネを推進するため、LED 化を進めたほか、毎月、グランシップ内で働いているスタッフが参加した防災訓練も実施しました。

最後に、この 1 年は、こうした取組みを通じて、安定的な経営が軌道に乗り、次のステップに飛躍する準備ができたと考えています。御高覧いただければ幸いです。

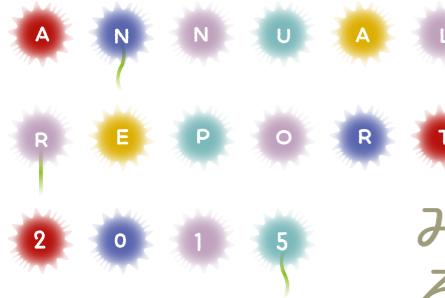


(自主)…【グランシップ自主企画事業】

施設の多様性、蓄積したノウハウを生かし、グランシップや学校等で上質で多彩な文化・芸術に触れる機会を創出する。

(固有)…【財団固有事業】

財団基本財産運用収入等を活用して、県民の文化活動等の振興を図る。



みる



「みる」

グランシップを拠点にクラシック、ジャズ等の音楽公演や能、文楽、歌舞伎等の伝統芸能公演を実施した他、県内各地の学校等に出向き、鑑賞や体験の機会等を設けた。

また、こども・学生料金の原則1,000円を引き続き設定した。

なお、中高生が学校経由で鑑賞する場合、こども・学生料金をさらに値引きし800円とともに、遠隔地の中高生には交通費の支援など、中高生を中心にこども・学生が鑑賞しやすい環境づくりに取り組んだ。

グランシップ自主企画事業 はじめての劇場

文化芸術にはじめて触れる場として、県内ではあまり鑑賞することのできない公演、展示等を実施した。



グランシップ世界のこども劇場2015

7月28日(火)～30日(木)

0歳児から大人まで様々なパフォーマンスを身近に楽しんでもらうため、3日間に渡り、世界各地の劇団による児童演劇祭を開催。

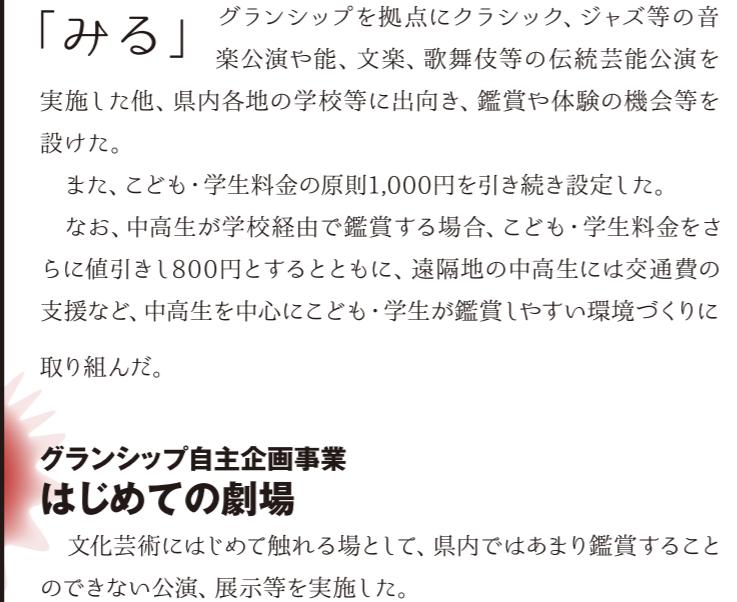


メルビッシュ湖上音楽祭

オペレッタ「こうもり」

9月6日(日)

これまで国外での公演が一切無かった門外不出の世界最大規模オペレッタの祭典「メルビッシュ湖上音楽祭」の国外初公演を、演奏会形式で公演。



グランシップを拠点にクラシック、ジャズ等の音楽公演や能、文楽、歌舞伎等の伝統芸能公演を実施した他、県内各地の学校等に出向き、鑑賞や体験の機会等を設けた。

また、こども・学生料金の原則1,000円を引き続き設定した。

なお、中高生が学校経由で鑑賞する場合、こども・学生料金をさらに値引きし800円とともに、遠隔地の中高生には交通費の支援など、中高生を中心としたこども・学生が鑑賞しやすい環境づくりに取り組んだ。

グランシップ自主企画事業 はじめての劇場

文化芸術にはじめて触れる場として、県内ではあまり鑑賞することのできない公演、展示等を実施した。

【伝統芸能シリーズ】グランシップ静岡能

1月24日(日)

恒例となっているグランシップの能楽公演。初めての人から、本格的なファンまで幅広い層に満足していただけるように2015年度は徳川時代江戸城で実際に年忌の際に上演された公演を再現。舞台装置や能楽師の出で立ちでも江戸時代の風情を演出。



ハンヌ・リントウ指揮フィンランド放送交響楽団

11月3日(火・祝)

グランシップが贈る年1回の海外一流オーケストラによるクラシック音楽公演。ソリストに諏訪内晶子が登場。2015年は、シベリウス生誕150年の年にあたるため全てシベリウスの楽曲を演奏。



グランシップ トレインフェスタ2015

5月16日(土)～17日(日)

親子で楽しめるトレインフェスタを目指し、全国の鉄道模型クラブによる鉄道模型の展示やミニSL乗車会、模型工作など鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる日本最大級の鉄道模型イベント。



【出前公演】

人形浄瑠璃 文楽

3月12日(土)

グランシップで上演されたユネスコ無形文化遺産「人形浄瑠璃 文楽」の演目を、グランシップに足を運ぶ機会が少ない地域へお届けする出前公演として、浜松市浜北文化センターで開催。



A N U A L
R E P O R T
2 0 1 5
みる



中学生のための音楽会(3公演)

1月26日(火)・27日(水)

県内の中学生を対象に、はじめて触れる本格的なクラシック音楽公演として、上質なオーケストラ演奏の体験公演。生徒たちは実際にチケットを持ち、各自指定席を探して座るなど、実際の公演鑑賞の流れから、本格的な演奏の鑑賞まで実際に則した流れを体験。



【学校プログラム】

演劇ワークショップ

10月9日(金)・10月29日(木)

俳優の指導により、小学生が声や体を使ったゲームを通じて、様々なコミュニケーションのあり方、表現の面白さを体験。



登録アーティストミニコンサート

9月8日(火)・11月2日(月)・12月4日(金)

グランシップの登録アーティストが、県内の小学校、特別支援学校に出向き、生演奏を届けたミニコンサート。

グランシップ自主企画事業 開かれた劇場

文化芸術に関心があるけれど、内容等がよくわからないと感じている人たちを中心に入門講座やワークショップ等を開催した。また、積極的に県内各地の学校等に出向き、触れる楽しさを体験するワークショップやミニ公演等を実施した。

中高生芸術鑑賞支援事業

静岡県内の中高生が学校経由でグランシップの公演を鑑賞する場合、交通費負担の軽減を図るため、交通費の一部を支援した。

公演数	学校数	生徒数	金額
6公演	12校(10校)	277人	420,180円

※支援額:1人当たり2,000円を上限として、現に要した交通費の1/2以内



【学校プログラム】

ロンドン交響楽団プラス・アンサンブルミニコンサート

10月2日(金)

ロンドン交響楽団プラス・アンサンブルのメンバーが、グランシップへ足を運ぶことが難しい特別支援学校の生徒へ音楽を届けたミニコンサート。



【グランシップ伝統芸能シリーズ】

国立劇場 歌舞伎鑑賞教室(2公演)

6月26日(金)

初めて歌舞伎を観る人にも解りやすい解説と演目で、芸術性の高い日本の伝統芸能を楽しめた公演。



伝統芸能普及プログラム

8月18日(火)・10月26日(月)・12月1日(火)・12月16日(水)

県内の公立文化施設や学校と連携し、日本の伝統芸能の継承と発展、地域の活性化を図るプログラム。静岡県立大学国際関係学部との連携で能「羽衣」を題材に、大学生と能楽師が小学校へ出向き能楽を紹介。また、小学6年生の一部の教科書でも扱われている古典「柿山伏」を題材にした狂言のワークショップ等を実施。



つくる
つくる
ささえる

「つくる」

「しづおかの文化新書」発行事業

県内の文化資源の存在や価値を再発見し、県民の共有財産として、後世に伝えていくため、県内文化にまつわる様々な事柄を1つのテーマとして取り上げ、『しづおかの文化新書』を編集・発行した。なお、関連事業として「しづおかの文化」講演会（3回）、体感ツアー（1回）を実施した。

区分	19号
テーマ	家康その一言～精神科医がその心の軌跡を辿る～
発行日	H27.5.31
部数等	3,000部、連載「伝える」、販売価格514円／冊
無償配布先	県・市町、図書館、大学・短大・高校、報道機関

「しづおかの文化新書」の発行

徳川家康公顕彰400周年の年として、数々残る文献などから徳川家康公の「こころ」を現代の精神科医が分析した「家康～その一言」を発刊。県内書店などで既刊18冊とともに販売中。



グランシップ ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2015

8月16日(日)

7回目を数える県内アマチュア・ビッグバンドのジャズフェスティバル。グランシップクリニックオーケストラの他、沼津燐々ジャズオーケストラ、浜松リハーサル・ジャズ・オーケストラ等県内7団体が参加。フィナーレでは、出演全バンドでの「In The Mood」を合同演奏。



静岡ガスPRESENTS

グランシップ&静響ニューイヤーコンサート(2公演)

1月8日(金)

毎年恒例の静岡交響楽団によるニューイヤーコンサート。スペシャルゲストにソプラノ歌手丸三千繪を迎える。リムスキー＝コルサコフ:スペイン奇想曲、ニールセン:組曲「アラジン」等を演奏。



「ささえる」

文化芸術活動を促進するため、文化活動をしようとする人やすでにしている人に対して、グランシップで発表する場を設けるとともに、新たに「ふじのくに文化情報センター」を設置し、活動している団体、個人の交流の場づくりや活動に必要な情報を集約し、提供した。

なお、文化芸術活動を支える人材を育成するとともにさらに活動等に対する資金的な支援や優れた活動をしている文化団体の顕彰にも、取組んでいる。

グランシップ自主企画事業 つながる劇場

文化活動に取り組んでいる学生、県民や芸術団体が出演する県民参加型の公演事業を実施するとともに、県内に活動拠点を置く文化団体が、グランシップを活動のステージとして利用できる提携公演を実施した。

グランシップ音楽の広場2015

8月2日(日)

本県ゆかりの演奏家600人による大オーケストラと合唱団、ダンスチームが織りなす県民参加型のクラシックコンサート。8回目となる今回は、開場前に、一般客に紛れた出演者が突然演奏を始めるフラッシュモブを実施。



グランシップ ハイスクール・ジャズ・フェスティバル2016

2月11日(木・祝)

2015年度が初公演となる、各地の高校吹奏楽部が集ったジャズ・フェスティバル。高校生の奏でるフレッシュなジャズミュージックを1000人の観客が鑑賞。



【提携公演】

琉神チカラフェスティバル 「チカラ2016 in Shizuoka」

3月20日(日)

グランシップが取り組む県内の芸術団体支援の一つである提携公演。琉球舞踊団体による様々な琉球舞踊公演。



ささえる

グランシップ自主企画事業 文化支援

文化芸術活動を促進するため、その活動を支える人材を育成するとともに活動団体や個人が交流する場を設け、併せて資金的な支援にも取り組んだ。

効果的な「情報」の活用

文化芸術の中間支援組織としてのセンター機能を担うため、平成27年4月1日に「ふじのくに文化情報センター」を開設した。

また、財団が運営している静岡県文化情報総合Webサイト「いづおかの文化情報」を「ふじのくに文化情報」に名称を変更し、掲載コンテンツの見直し等掲載情報の整理を行った。なお、ふじのくに文化情報サイトはグランシップ文化情報サポーターにより運営を行った。

サイトの運営状況-登録団体等・施設数・アクセス数				
文化団体	アーティスト	貸施設	(H28.3.31現在)	
			表示ページ(延べ)	アクセス
263団体	62人	127施設	238,985ページ	71,320人

ふじのくに文化情報センターの管理			
期 間	活動延日数	活動延人数	訪問者数
H27.4.1~28.3.31	165日	247人	14人

ミニ講座「こかげのまなびば」	
実施場所	グランシップ1階 カフェ燐
実施回数	23回(月2回)
内 容	毎回取り上げるテーマはひとつ ・補助金等文化支援や地域の文化活動に関する事 講師は地域の文化団体、中間支援組織の人
参加者数	198人



第2期アウトリーチ登録アーティスト
ミニコンサート
<アートマネジメントセミナートライアル>
2月22日(月)、29日(月)
アートマネジメントセミナー研修生によるトライアル事業としてグランシップアウトリーチ登録アーティストと協働して企画された音楽アウトリーチ公演を実施。

ふじのくに文化情報センター

県内の中間支援組織の活動をささえ、つなげ、創造する全県的なセンター組織として開設。観る人、創造する人、運営する人、すべての文化交流の中心となり、文化・芸術に関する様々な情報を集め、発信。



項 目	アートマネジメントセミナー	インターンシップ
対 象	県内の公立文化施設職員	大学生
目 的	職員のアートマネジメント能力の向上と公立文化施設間の連携促進	座学と実習(グランシップの公演)を組み合わせたインターンシップ
期 間	H27.7.24~28.3.14(全8回)	H27.6.14~10.11
参加人員	研修生:8施設・10人 聴講生:8施設・9人	参加学生:5大学・17人

文化支援としての「人」を育てる環境づくり

県内の公立文化施設(文化政策を担う)スタッフの資質向上や交流を促進するため、文化施設職員のためのアートマネジメントセミナーや大学生を対象としたインターンシップを実施した。また、大ホールショーウィンドーを作品展示の場とするアートコンペを実施した。

展示期間	作 者	作品名
H27.6~10	管 拓也	プリミティブ
H27.11~H28.3	杉谷 一	ここではないどこか



「プリミティブ」管 拓也



「ここではないどこか」杉谷 一考

グランシップアートコンペ2015

来館者にアートをより身近に感じてもらうとともに、若手アーティストの支援のため、ショーウィンドーに展示する作品のアートコンペを実施し、全国公募で選ばれたアート作品を年間2作品展示。



ささえる



ささえる「ネットワーク」づくり

「ふじのくに文化情報センター」の所管事業として、地域文化活動賞の表彰式と連動した記念フォーラム「ふじのくに文化情報フォーラム2016」を開催した。

実施日	H28.3.6(日)
会場	グランシップ 会議ホール・風
テーマ	「文化プログラムとこれからの地域」
概要	基調講演、トークセッション、交流会

ふじのくに文化情報フォーラム2016

3月6日(日)

地域文化活動賞記念イベント。「ふじのくに文化情報センター」が中心となり、文化活動団体間のネットワークを構築するための交流の場として開催。現代美術家の椿昇氏による講演会、文化プログラムに関するトークセッション等を実施。

地域文化活動団体顕彰事業

ふるさとの伝統を礎に、新たな地域文化の創造を目指し、県内各地で多彩で優れた文化活動を展開している団体を公募し、顕彰した。なお、文化支援事業として「ふじのくに文化情報センター」の開設を機とした「ふじのくに文化情報フォーラム」を開催し、地域文化活動団体表彰の際に、新たに文化関係団体が交流する場を設けた。

- 対象団体 地域文化を育て、文化の香り高い郷土づくりに貢献している県内に活動の拠点を置く文化団体
- 募集期間 平成27年8月1日から9月30日まで
- 応募団体数 31団体
- 選考委員会 平成27年12月2日(水)
(選考委員:学識経験者、文化関係者、当財団役員等 6人)
- 受賞団体 7団体

賞	団体名	所在地
地域文化活動賞	志太こどもミュージカル実行委員会 静岡昆虫同好会	焼津市 静岡市葵区
奨励賞	ごてんばアート・クラフトフェア実行委員会 島田児童合唱団カナリヤ 企業組合くれば 日本茶道塾	御殿場市 島田市 島田市 袋井市
努力賞	シーンボイス・浜松	浜松市東区

ふじのくに文化芸術振興助成

県民の多彩な文化活動や、「ささえる」活動を活性化し、しづおかの文化芸術の発展に寄与するため、文化団体等に助成した。



ふじのくに文化芸術振興助成 家康公顕彰四百年記念シンポジウム 西洋時計を巡る家康の駿府外交

6月10(水)

徳川家康公顕彰四百年記念事業として久能山東照宮に所蔵されるスペイン国王から贈られた西洋時計を中心に、県立美術館館長 芳賀徹氏の基調講演や徳川家康が取り組んだ西洋列強国との外交に関する有識者によるパネルディスカッションを実施。

◎ 文化交流・発信事業…18団体

補助団体名(所在地)	対象事業名
混声合唱団ゼーヴェストコール(湖西市)	豊田佐吉翁生誕150年・ゼーヴェストコール20周年事業カルスルーエ日独協会合唱団&ゼーヴェストコールコンサート
(一社)茶道裏千家淡交会静岡支部(藤枝市)	長江(武漢)茶博覧会友好呈茶
下田「東混」と歌舞会(下田市)	東京混声合唱団 下田市特別演奏会
家康公顕彰四百年記念事業実行委員会(静岡市葵区)	没後400年シンポジウム「西洋時計をめぐる家康外交」
蒂笑園保存会(沼津市)	蒂笑園貴人訪問録(抄)翻刻・刊行事業
(特非)静岡県オーケストラスクール(静岡市駿河区)	石垣セイシ花音楽祭 with 静岡県オーケストラスクール
静岡県日中友好協会(静岡市駿河区)	長江・緑のボランティア(湖北省)緑化植林活動
静岡混声合唱団ひびき(藤枝市)	静岡混声合唱団ひびき 創立20周年記念コンサート
三島グロリア合唱団(三島市)	三島グロリア合唱団創立35周年記念 第33回定期演奏会
(公財)浜松交響楽団(浜松市中区)	浜松交響楽団第80回定期演奏会
浜松インドネシア友好協会(浜松市中区)	インドネシア親善友好交流事業
四季を歌舞会(静岡市清水区)	四季を歌舞会 ふれあいコンサート
浜松シティオペラ協会(浜松市中区)	「音楽は微笑むV」オペラ歌手が歌う昭和歌謡とアリア
(特非)音楽の架け橋メセナ静岡(静岡市葵区)	ふじのくに国際音楽祭開催のためのプレイベント ヨーロッパで活躍する静岡出身の若手音楽家による室内楽コンサートの静岡県内開催
“kame”の翼プロジェクト(掛川市)	“KAME”の翼プロジェクト2015
(一社)ふじのくに文教創造ネットワーク(掛川市)	ふじのくに・ユニバーサル・ミュージック・フェスティバル in Fuji 2015 “夏の祭典”
富士フィルハーモニー管弦楽団(富士市)	富士フィルハーモニー管弦楽団創立30周年記念演奏会 オーケストラと合唱によるマーラー「復活」の讃歌
富士宮プレミアムコンサート合唱団(富士宮市)	平成27年度新春コンサートおよび十六市コンサート

◎ 「ささえる」活動団体の自立に向けた活動…2団体

補助団体名(所在地)	対象事業名
(特非)伊豆学研究会(伊豆の国市)	文化財調査の担い手育成活動
(特非)クロスマディアしまだ(島田市)	大地の芸術祭に学ぶ・文化を支える人材育成の手法と協働の仕組み



管理運営

グランシップ自主企画事業(再掲)

グランシップ自主企画事業については、「上質で多彩な」文化芸術公演を引き続き提供したほか、グランシップならではの公演を県内各地の文化施設等で開催した。

事業の実施に当たっては、外部専門家である企画アドバイザーの助言・指導を受けて企画内容を充実させ、モニター制度と来場者アンケートにより県民ニーズの把握に努めた。

◆H27(第10期) モニター会議開催実績

会場：グランシップ4階会議室

第1回 平成27年 5月23日(土) 10:30~12:00

第2回 平成27年 9月19日(土) 13:30~15:00

第3回 平成27年 12月19日(土) 10:30~12:00

第4回 平成28年 3月20日(日) 13:30~15:30

項目	事業本数	入場参加者数
はじめての劇場 一 上質な芸術・文化に初めて触れる場づくり	20本	65,796人
開かれた劇場 一 開かれた文化環境づくり	34本	50,540人
つながる劇場 一 文化活動・交流の場づくり	9本	12,045人
文化支援 一 中間支援組織のセンター機能の推進	3項目	2,404人
合計	63本・3項目	130,785人

中高生鑑賞プラン

ジャンル	事業名	公演日	学校	生徒	教員
伝統芸能	国立劇場 歌舞伎鑑賞教室	平成27年6月26日	2校	46人	4人
現代舞台	子供のためのシェイクスピア「ロミオとジュリエット」	平成27年8月1日	4校	73人	8人
現代舞台	グランシップ音楽の広場2015	平成27年8月2日	1校	4人	3人
現代舞台	メリビッシュ湖上音楽祭 オペレッタ「こうもり」	平成27年9月6日	4校	156人	4人
現代舞台	ロンドン交響楽団プラス・アンサンブル	平成27年10月2日	14校	237人	21人
現代舞台	ハンヌ・リントゥ指揮 フィンランド放送交響楽団	平成27年11月3日	6校	161人	16人
現代舞台	渡辺貞夫プレミアム・クリスマス・ジャズ・ナイト	平成27年12月11日	3校	9人	3人
合計	7公演		34校	686人	59人

他館との連携

特に教育的効果など公益性が高く、財團に企画制作のノウハウの蓄積があり水平展開が期待できる事業を、県内の各公立文化施設で開催した。

「グランシップ管理運営事業」

施設の適正な維持管理及び貸館業務等の円滑な運営を通じて、学術、文化及び芸術並びに国内外との交流を推進した。

また、収益を公益目的事業の財源に充てるなど、公益目的事業の一層の充実を図った。

○入館者数実績

561,389人、開館(平成11年3月)からの入館者総数12,309,445人

貸館業務(施設貸出業務)

平成27年5月より、弁当・ケータリング・設営・清掃等を財団で一括してワンストップで受注する「催事開催支援サービス」を開始した。

また、利用者の利便性向上のため、貸館受付を1階へ移動した。



貸館受付の移動

利用者会議等で要望の高かった、貸館受付の1階インフォメーションカウンターへの移動を実施。

入館手続だけでなく、予約受付・利用者登録・各種申請も可能となり、「場所がわかりやすくなった」「すぐ手続ができる便利」と、利用者の簡便性が向上。



**TPSスタジオ公演
「十二夜」ウィリアム・シェイクスピア**
5月23日(土)

同スタジオ2回目の「十二夜」グランシップ公演。グランシップ常駐舞台スタッフと連携し演出を創りあげ、約300人の前で完成度の高い舞台を披露。



ふじのくに芸術祭2015 邦樂演奏会

11月15日(日)

静岡県三曲連盟が主催し、12社中118人が出演、箏・絃によるまるやかな演奏、尺八だけによる雄々しい演奏と、日本古来の楽器の音色を約400人の観客が堪能。



管理運営

世界文化遺産 煌めきの富士山と自然 第24回富士33会写真展 第9回しぜん同人写真クラブ展

1月4日(月)～11日(月)

四季折々・朝昼夜、様々な美しさを見せる富士山と自然を、13人の会員がすべてフィルムで撮影し、全紙・全倍・大半倍にプリントした写真105点が展示され、来場者に深い感動を与えた写真展。



答礼人形「富士山三保子」里帰り展

2月21日(日)～3月6日(日)

日米友好の証として昭和2年に静岡県から米国に贈られた答礼人形「富士山三保子」。89年の時を経た里帰り展が開催され、15日の会期中に13,341人が来場。



静岡県立科学技術高校吹奏楽部 第7回定期演奏会

3月27日(日)

毎年3月の同校定期演奏会は父母関係者だけでなく、一般観客も楽しみにしている恒例イベント。約40名の吹奏楽部員による高校生ならではのはつらつとした演奏は、500名以上の観客を魅了した。



施設使用料収入の実績

(単位:千円)

区分	施設使用料	駐車場使用料	チケット手数料	サービス手数料	合計
収入額	170,639	52,869	47	51,367	274,921

主要施設の稼動実績

(単位:日)

区分	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー
利用日数	208	265	231	244	251
利用可能日数	263	310	324	319	326
稼動率	79.1%	85.5%	71.3%	76.5%	77.0%

※上記ホール系の平均稼動率は、77.8%(会議室含む全体平均は81.3%)

顧客満足度の向上

利用者満足度

回答数	4,769件/5,643件 (回答率84.5%)
結果	施設・備品が使いやすい 85.8%
	館内サインがわかりやすい 84.1%
	スタッフの対応が良い 86.6%

※催事終了後のアンケート実施

利用者会議の開催

日 時	平成28年1月27日(水)12:50～14:20
場 所	グランシップ 904会議室
参 加 者	催事開催支援サービスを利用した主催者、5団体8人
内 容	・貸館窓口の移設、催事開催支援サービス ・催事開催支援サービス グランシップオリジナル弁当試食 ・意見交換 等



New Diamond and Nano Carbons 2015

ダイヤモンド及びナノ炭素に関する国際会議

5月25日(月)～28日(木)

人工ダイヤモンド等炭素材料の合成と応用に関する国際会議。4年に一度の日本開催で、2015年は本会館で盛況に行われた。24か国から293人が集まり、4日間に渡り発表と議論が行われ、ノーベル賞級の学者も参加。



SHIZUOKA COLLECTION 2015 AUTUMN/WINTER

9月19日(土)

静岡新聞社・静岡放送主催、SHIZUOKA COLLECTION 実行委員会共催。静岡市内9つの大型商業施設や専門学校、多くの協賛社などが力を合わせ、県内では過去に例のない規模での大型ファッションショーを開催。サブ会場も含め、6,000人の来場者で賑わい、最新の秋冬服をまとった人気モデルが観客を魅了した。



第44回 全国老人クラブ大会

10月28日(水)～29日(木)

老人クラブの仲間づくりと活動の活性化を図るため、全国の老人クラブ関係者が一堂に会して、活動に係る研究討議と交流を行った。

**催事開催支援サービス**

平成27年5月より、弁当・ケータリング・設営・清掃等を財団で一括してワンストップで受注する「催事開催支援サービス」を開始。催事に関わる準備が一括で発注でき、各催事の特色にあわせてカスタマイズが可能。

**顧客サービスの向上**

- インターネット予約（平成24年9月～）の促進
 - ・対象：収容人数が100人未満の中小会議室・練習室
 - ・予約率：計画60.0%、実績57.3%

○催事開催支援サービス

主催者の利便性向上を図るため、催事開催支援サービス（ワンストップサービス）を導入

業務改善の推進

- ・1階カフェでの主催者との催事打合せ開始
- ・1階コピー機でのFAX送信およびUSBプリントアウト機能、9階コピー機でのUSBプリントアウト機能装備
- ・フロアガイドの改訂

区分	内容
サービスメニュー	<ul style="list-style-type: none"> ・弁当・ケータリング・パーティ ・テクニカルセッティング・看板・生花・会場設営 ・レイアウト転換・ゴミ処理 ・事務サポート

全国商工会議所 観光振興大会 2015inしづおか

11月12日(木)～13日(金)

「歴史・文化資源の「再発見」と「学び」による観光振興～家康公と世界文化遺産「富士山」に学ぶ～」をテーマに、全国から延べ約2,600人が参加。観光振興の研究を学ぶ一方、全体交流会では静岡グルメを堪能。

**第41回全国語学教育学会年次国際大会/教材展示会**

11月20日(金)～23日(月)

世界26カ国から1,612名が参加し、語学教育や学習法について学び研究発表をした。38の出版社や大学が最新の教材を展示し、広場ではインターナショナルフードフェアを実施。

**施設の管理・運営**

グランシップの指定管理者として、専門業者に警備、清掃等の各業務を委託しながら、ユニバーサルデザインに配慮し、適切に館の管理・運営を行った。

また、全国公立施設協会等を通じた全国の公立文化施設との連携や、サポート組織の運営に取り組んだ。

施設維持管理**○施設・設備**

県の修繕工事である電話交換機の更新、防犯・鍵管理システムの更新などが円滑に行えるよう協力した。

また、財団として、消防用設備の不良箇所、空調機の不具合箇所の修繕等の維持管理業務を行うとともに、廊下等に設置してある点灯時間の長い白熱灯照明器具をLED化し、省エネの推進を図った。

○リスクマネジメント（危機管理）

消防署の査察を受け、防火対象物点検報告の特例認定を受けるとともに、安全・安心な施設であるため、財団職員だけでなく、常駐委託業者社員も参加した防災訓練を、毎月実施した。

**総合防災訓練**

5月19日(火)～9月15日(火)

グランシップが安全・安心・快適な施設であるために、財団職員と委託事業者、グランシップセンターが参加した総合防災訓練を実施。毎月1回、防災訓練に関する講習や実地訓練も実施。

駐車場管理運営

来館者サービスの向上を図るため、専門業者と連携して適切な維持管理を行った。

平成27年4月からは、24時間入出庫を可能とし、利用料金も1,400円/日の上限を設け、施設外利用者の取り込みも図った。

自動販売機等管理事業

来館者サービスの向上を図るため、館内に自動販売機・公衆電話等を設置し、適切に管理した。（自動販売機18台・公衆電話4台）

○収入実績

自動販売機等設置手数料	5,784 千円
-------------	----------

公立文化施設等との連携

全国公立文化施設協会等に参加し、全国の公立文化施設等との情報交換、連携を図るとともに、各種団体が主催する研究会・研修等に参加し、職員の資質向上を図った。

また、県内においては、会長館である静岡県公立文化施設協議会のネットワークの充実を図り、県内市町の公立文化施設のレベルアップを図った。

管理運営

【サポーター企画】グランシップ懐かしの映画会(3回)

11月28日(土)・2月13日(土)・2月14日(日)

グランシップサポーター企画で贈る、懐かしの映画上映会。H27は「西鶴一代女」(1952年 出演=田中絹代、三船敏郎等)「雨月物語」(1953年、出演=京マチ子、田中絹代等)等を上演。



サポート組織運営

県民の自主的な参加・参画を得て、グランシップの管理・運営を実施した。

サポートの活動状況							(単位:人・日)
区分	広報	イベント	託児	撮影	文化情報	合計	
活動日数	1,431	886	46	211	382	2,956	
視察案内	6						6

サポートの人数(平成28年3月31日現在)			単位:人()内は更新者	
区分	合計	内訳		
		H25年度以前採用	H26年度採用	H27年度採用
広報業務	58	50	4	0(4)
イベント業務	59	23	18	7(11)
託児業務	8	3	0	4(1)
撮影業務	15	3	6	1(5)
文化情報運営業務	17	3	7	4(3)
合 計	157	82	35	16(24)

広報宣伝・営業活動

広報宣伝

戦略的広報の実施

新情報誌「GRANSHIP」へのSPACや県立美術館、市町公立文化施設の情報掲載を充実した。情報提供、取材依頼をするなどマスコミとの連携を積極的に行った。また、友の会の会員の大幅な増加を図り、財団の広報基盤を拡充した。

広聴機能の充実

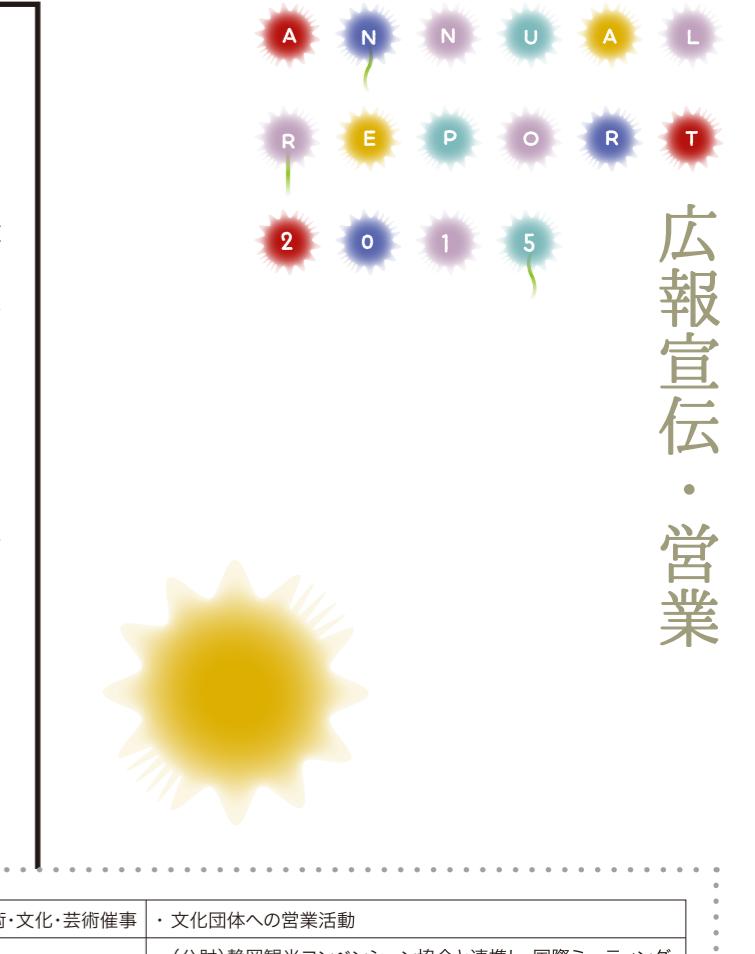
自主企画事業のアンケート、ホームページ、モニター会議や利用者会議を通して、幅広く出された意見を基に、来館者のニーズの把握に努めた。

各種公演のチケット販売

グランシップ1階チケットセンターにおいてグランシップ自主企画事業・県立美術館企画展等のチケットを販売した。

営業活動

県内外への営業訪問を計画的に行い、コンベンション等を誘致し、施設利用の一層の拡大を図った。また、(公財)静岡観光コンベンション協会、ツインメッセ((公財)静岡産業振興協会)、静岡市民文化会館((公財)静岡市文化振興財団)と連絡会を設け、誘致のための情報交換を行った。



催事情報提供事業

各種催事情報、施設利用のためのPRや県内の文化情報の提供に取り組んだ。

Vol.	2	3	4	5
発行日	平成27年			平成28年
部数	6月15日	9月15日	12月15日	3月15日

友の会事業

個人会員については、ポイント制を導入し年会費を無料とした新たな制度を発足させた結果、会員数は5,000人を超えた。

区分	平成27年度末
個人会員	5,077人
法人特別会員	6社
法人一般会員	23社

※ H28.5.9現在の個人会員数:5,275人

年会費	特典
個人会員 無料	<ul style="list-style-type: none"> ・自主企画事業のチケット優先予約(一般発売の1週間前) ・指定する自主企画事業のチケット購入額の5%のポイント付与 ・積み立てポイントは100ポイント単位(1ポイント=1円)で次回購入時から割引、または500ポイント単位で1階レストラン・カフェでの割引 ・公演情報の提供 ・グランシップ友の会提携店及び提携館での割引サービス他
法人会員 特別会員 200,000円	<ul style="list-style-type: none"> ・情報誌・グランシップホームページへの法人名掲載 ・グランシップ1階エントランスホールに法人名掲出 ・自主企画事業への招待(年間 特別会員20席、一般会員6席) ・事務局が指定する事業の招待券を配布(登録従業員数分、上限 特別会員1,000枚、一般会員500枚) ・法人会員の社員等には指定する自主企画事業のチケット割引(10%OFF)
一般会員 100,000円	

平成27年度 主催事業

ジャンル	日程	催事名	出演者・団体等	会場	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催(☆は主催・静岡県)
はじめての劇場	5月3日(日・祝)～6日(水・休)	グランシップどものくに ~すいすいざぶーん!~	—	展示ギャラリー他	テーマは「海・航海」「つくる」「あそぶ」「しる」家族で楽しむ体験型イベント	☆
	5月16日(土)・17日(日)	グランシップ トレンフェスタ2015	—	全館	鉄道模型コーナーやミニ列車乗車会など、鉄道ファンだけでなく家族で楽しめる日本最大級の鉄道イベント	☆
	7月20日(月・祝)	マンハッタン・ジャズ・クインテット	マンハッタン・ジャズ・クインテット デビッド・マシューズ(Pf)、マイケル・ロドリゲス(Tp)、クリス・ハンター(Sax)、ジョン・バー(Ba)、ジミー・マディソン(Dr)	中ホール・大地	結成30年を迎えた、デビッド・マシューズ率いるジャズ・クインテット 曲目:キャラバン、ティク・ファイブ、黒いオルフェ、枯葉、チェロキー、モーニン、あの娘にアタック、ワン・ノート・サンバ、ニカラの夢、時の流れに、サイドワインダー、マイ・ファニー・バレンタイン	☆
	7月26日(日)	オカリナ七重奏団G.O.B.-ゴブ-	オカリナ七重奏団G.O.B.	交流ホール	150年続くイタリアの名門楽団によるオカリナの演奏 曲目:ヴィヴァルディ/四季より「春」「夏」「秋」、トゥルコ/ニクリフニクラ ほか	☆
	7月28日(火)～30日(木)	グランシップ世界のこども劇場2015(海外招聘)	ザ・アトリシアター(ポーランド)、パンクハベツ(カナダ+オーストラリア)、ラ・ベルリュ(ベルギー)、パロウランドバレエ(スコットランド)	中ホール・大地 他	海外の劇団による児童演劇 演目:サティさん(ポーランド)、石・棒・折れた骨(カナダ+オーストラリア)、おおきなまる(ベルギー)、タイガーテイル(スコットランド)	☆ (公財)静岡県舞台芸術センター
	8月1日(土)	世界のこども劇場2015 子供のためのシェイクスピア『ロミオとジュリエット』	脚本・演出:山崎清介 出演:伊沢磨紀、戸谷昌弘、若松力、加藤義宗、加藤記生、谷畠聰、齊藤悠、太宰美緒、山崎清介	中ホール・大地	子どもから大人まで楽しめるシェイクスピア劇を「世界のこども劇場」の日本作品として上演 演目:ロミオとジュリエット	☆
	①8月6日(木) ②8月9日(日)	【出前公演】世界のこども劇場2015	①・②ザ・アトリシアター(ポーランド) ①コンバニア・ロディージオ(イタリア)	①御殿場市民会館 ②掛川市美感ホール	海外の劇団による児童演劇 演目:①・②サティさん(ポーランド)、①人生のおくりもの(イタリア)	☆ 御殿場市民会館 (公財)掛川市生涯学習振興公社
	9月19日(土)～10月4日(日)	グランシップWonderfulアート	—	展示ギャラリー	NHKハート展:障害のある人が綴った詩と各界の著名人がハートをモチーフにしたアート作品 ウィズハート展:県内特別支援学校の生徒・児童による作品 ほか	☆
	9月6日(日)	メリビッシュ湖上音楽祭オペレッタ「こうもり」	指揮:ルドルフ・ビーブル 演出:ゲアハルト・エルンスト 管弦楽・合唱・バレエ:メリビッシュ祝祭管弦楽団・合唱団・バレエ団	中ホール・大地	門外不出の世界最大規模オペレッタ音楽祭の国外初公演(全3幕・演奏会形式) 演目:J・シュトラウスII世/オペレッタ「こうもり」	☆
	10月2日(金)	ロンドン交響楽団プラス・アンサンブル	ロンドン交響楽団プラス・アンサンブル	中ホール・大地	曲目:ブラームス/2つの間奏曲、J.S.バッハ/ゴルトベルク変奏曲より、ガーシュイン/歌劇「ボギーとベス」組曲、A. W. ジョンソン/空と海が出会うところ(世界初演)ほか	☆
	10月12日(月・祝)	【伝統芸能シリーズ】人形浄瑠璃 文楽(2公演)	豊竹咲太夫、鶴澤清治、桐竹勘十郎、吉田玉男 ほか	中ホール・大地	文楽協会による人形浄瑠璃公演 演目:(昼の部)団子壳/心中天網島、(夜の部)絵本太功記/日高川入相花王	☆ (公財)文楽協会
	11月3日(火・祝)	ハンヌ・リントウ指揮フィンランド放送交響楽団	指揮:ハンヌ・リントウ 管弦楽:フィンランド放送交響楽団 ヴァイオリン:眞鍋内晶子	中ホール・大地	曲目:シベリウス/交響曲第2番ニ長調作品43、ヴァイオリン協奏曲ニ短調作品47 ほか	☆
	11月8日(日)	【出前公演】2015年しづおか連詩の会in浜松	野村喜和夫(詩人)、覚和歌子(詩人・音楽家)、町田康(小説家・詩人) 三角みづ紀(詩人)、岡本啓(詩人) 監修:大岡信(詩人)	クリエート浜松	5人の詩人が3行詩と5行詩をつなぎ創作する40編の詩の発表・朗読・解説	☆ (公財)浜松市文化振興財団 浜松文芸館
	11月14日(土)	グランシップ寄席～徳川将軍と江戸しるべ～	落語:柳亭市馬 俗曲:桧山うめ吉 講談:宝井琴星	交流ホール	徳川家康公顕彰四百周年を記念し、徳川家康公、江戸の町人文化を描いた演目を披露 演目:落語「妾馬」、講談「鷹の御意見」ほか	☆
	11月28日(土)～12月25日(金)	グランシップ冬のおくりもの2015	点灯式ロビーコンサート:県立藤枝西高等学校音楽部 ピアノコンサート:グランシップアウトリーチ登録アーティスト 小林摩湖	1階エントランス、中ホール・大地 他	グランシップオリジナルのクリスマスツリー等、クリスマスの華やかなムードを盛り上げる館内装飾、展示等を実施 初日はオープンシアターとして、クリスマスツリーの点灯式やピアノコンサート、舞台の仕事体験ワークショップ等	☆
	12月11日(金)	グランシップ・プレミアム・クリスマス・ジャズ・ナイト 渡辺貞夫×ストリングスアンサンブル	渡辺貞夫(A,Sax)、ジャキス・モレレンバウム(Vc)、イタマール・アシリ(Pf/Kb)、ルーラ・ガルバオン(Gt)、アルベルト・コンチネンチーノ(Ba)、パウロ・布拉(Dr)、シーニョ・モレイラ(Per)、押鐘貴之ストリングス	中ホール・大地	曲目:A FELICIDADE, NATURALLY, BEM AGORA, CARINHOSO, WIND&TREES, SIMPATICO/NA LAPA, SAMBA EM PRELUDIO, JUNTO COM VOCE, AFTER YEARS, COMO VAI, WATER COLOR, BUTTERFLY, MANHATTAN PAULISTA	☆
	1月24日(日)	【伝統芸能シリーズ】グランシップ静岡能	宝生和英(宝生流第二代宗家)、前田晴啓 ほか	中ホール・大地	徳川家康公150年忌、200年忌に江戸城で上演された演目一部を宝生流能楽師が再現 演目:能「八島」、素謡「翁」、舞囃子「加茂」、狂言「未広かり」	☆ 静岡県能楽協会 静岡新聞社・静岡放送
	2月13日(土)	グランシップ・バレンタイン・ジャズ寺井尚子クインテット	寺井尚子(Vn)、ウィリアムス浩子(Vo)、佐山雅弘(Pf)、金子健(Ba)、荒山諒(Dr)、松岡matzz高廣(Per)	交流ホール	曲目:Tango Pour Claude、月の光、Cherokee, My Favorite Things, Bye Bye Blackbird, Same Old Story, My Funny Valentine, Tea For Two, プエノスアイレスの冬, Shenandoah, Spain, 星に願いを, St.Thomas	☆
	2月21日(日)～3月6日(日)	高松宮妃のおひなさま展	—	展示ギャラリー	静岡県所有「高松宮妃のおひなさま」の展示 サブイベント:箏のミニコンサート(2月27日(土)グランシップアウトリーチ登録アーティスト 福本礼美) 同時に開催:答礼人形「富士山三保子」里帰り展(答礼人形「富士山三保子」の里帰りを実現させる会実行委員会主催)	☆
	3月12日(土)	【出前公演】人形浄瑠璃 文楽	吉田玉男 ほか	浜松市浜北文化センター	文楽協会による人形浄瑠璃上演 演目:団子壳/心中天網島	☆ (公財)浜松市文化振興財団 浜松市浜北文化センター、(公財)文楽協会
開かれた劇場	4月～6月	静岡の魅力第8回フォトコンテスト(巡回展)	—	イオンモール浜松志都呂店他	過去の入賞作品等を県内各地の大型商業施設等で展示	☆
	5月3日(日・祝)	合唱ワークショップ～歌のメリーゴーランド～(2公演)	合唱:静岡児童合唱団・青葉会スペリオル 指揮:戸崎文菜 演奏:スーパーバロックアンサンブル	中ホール・大地	親子3世代で歌い継ぎたい童謡・唱歌を楽しみ、鑑賞するファミリー参加型のワークショップ 日本の歌を楽しもう(丘のみち、フットボールは知っている ほか)、ブレインジム(脳と身体をつなぐ体操)、アニメの名曲を歌おう(「妖怪ウォッチ」より「よかいか!体操第一」、「となりのトトロ」より「さんぽ」 ほか)	☆
	5月21日(木)	【学校プログラム】国立劇場歌舞伎鑑賞教室事前レクチャー	国立劇場職員	藤枝順心中学校	「国立劇場 歌舞伎鑑賞教室」を鑑賞する学校の生徒に歌舞伎の歴史やみどころを体験を交えてレクチャー	☆
	6月26日(金)	【伝統芸能シリーズ】国立劇場 歌舞伎鑑賞教室(2公演)	片岡孝太郎、坂東亜三郎 ほか	中ホール・大地	国立劇場で人気の高い「歌舞伎鑑賞教室」の出張公演 演目:「壺坂靈験記」	☆ (独法)日本芸術文化振興会
	7月4日(土)・8月15日(土)・8月16日(日)	ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル2015 ジャズクリニック	講師:奥田“スインギ”英人 他	リハーサル室他	一般アマチュア奏者向けに、プロ奏者による、楽器別講習や合奏指導を行うジャズクリニック 受講生は「ビッグバンド・ジャズ・フェスティバル」の本番に出演	☆
	①7月5日(日) ②10月17日(土) ③2月27日(土)	「しづおかの文化」講演会	コーディネーター:八木洋行(しづおかの文化新書編集長)①南條幸弘(精神科医) ②横尾真弓(ポックスアート研究家)、島崎英二(ポックスアート作家) ③岡 秀一(理学博士)	①映像ホール ②、③910会議室	『しづおかの文化新書』のテーマに関連した講演会 ①「精神科医が診る徳川家康の心」②「アートに昇華した箱絵～ポックスアートの魅力」③「植物の富士登山～富士山の緑は動いている!？」	☆
	7月8日(水)・9日(木)	【学校プログラム】人形浄瑠璃「文楽」出前講座	文楽座	浜松市立笠井中学校 静岡大学教育学部附属浜松中学校	太夫、三昧線、人形遣いの解説や人形遣いの体験、ミニ公演	☆
	7月15日(水)	「しづおかの文化」体感ツアー	コーディネーター:八木洋行(しづおかの文化新書編集長)	館外(岡崎市、浜松市)	『しづおかの文化新書』のテーマに関連したツアー 「徳川家康の「こころ」を辿る～遠州大念仏と三河歴史散策」	☆
	7月27日(月)	【アウトリーチ】オカリナ七重奏団G.O.B.-ゴブ-ミニコンサート	オカリナ七重奏団G.O.B.	望未園、静岡てんかん神経医療センター	オカリナ七重奏団G.O.B.-ゴブ-が病院に出向きミニ公演	☆
	7月28日(火)～30日(木)	世界のこども劇場2015「おおきなまる」ワークショップ	ラ・ベルリュ(ベルギー)	交流ホール	世界のこども劇場「おおきなまる」出演者による子ども向けワークショップ	☆

平成27年度 主催事業

ジャンル	日程	催事名	出演者・団体等	会場	演目・曲目・内容等	財団以外の主催・共催(☆は主催・静岡県)
開かれた劇場	現代舞台芸術 8月16日(日)	第36回静岡県学生音楽コンクール2015 本選会	—	中ホール・大地	県内の小、中、高校生を対象とした歴史ある音楽コンクール ピアノ部門、弦楽部門、管楽部門、声楽部門	静岡県音楽コンクール委員会 (静岡県演奏者協会、静岡室内楽協会、静岡県オペラ協会、静岡新聞社・静岡放送)
	伝統芸能 ①8月18日(火) ②10月26日(月)、12月16日(水) ③12月1日(火)	グランシップ伝統芸能普及プログラム	山階彌右衛門 ほか	①三島南高等学校 ②静岡市立駒形小学校、久能小学校 ③菊川市立河城小学校	公立文化施設や教育機関との連携による能楽ワークショップ、学校公演等 ①「触れてみよう能楽師」ワークショップ、②静岡県立大学連携「羽衣」ワークショップ、③狂言「柿山伏」ワークショップ	☆ ①三島市民文化会館 ②静岡県立大学
	伝統芸能 8月29日(土)	人形浄瑠璃文楽 事前レクチャー 山川静夫のこがみどろく・きどろく~義太夫節にせまる~	講師:山川静夫 ゲスト:豊竹咲甫太夫(太夫)、鶴澤清志郎(三味線)	交流ホール	「文楽」の基礎知識や本公演のみどころを紹介する講演と太夫と三味線の実演・解説を行った入門レクチャー	☆
	現代舞台芸術 ①9月8日(火) ②11月2日(月) ③12月4日(金)	登録アーティスト音楽アウトリーチ	①小林摩湖(Pf)、戸塚恵子(語り) ②三浦玲太(Sax)、戸田愛美(Sax)、村上夢子(Pf) ③牧野早央里(Obo)、徳田美峰(Pf)	①県立掛川特別支援学校 ②浜松市立金指小学校 ③富士宮市立大宮小学校	アートマネジメントセミナー研修生によるトライアル事業として、26年度グランシップ登録アーティストによる学校公演	☆
	伝統芸能 9月10日(木)・10月19日(月)	【学校プログラム】国本武春浪曲出前公演	国本武春	浜松市立北浜東小学校、御殿場市立御殿場南小学校	浪曲の名人芸を鑑賞	☆
	現代舞台芸術 9月12日(土)	オーケストラ塾「館野泉 シベリウスを語る」	講師:ピアノ:館野泉 聞き手:浦久俊彦	交流ホール	「ハンヌ・リントウ指揮フィンランド放送交響楽団」公演に関連したプレ・レクチャー	☆
	伝統芸能 9月26日(土)	【伝統芸能シリーズ】グランシップ静岡能 能楽入門公演	山階彌右衛門、観世芳伸 ほか	中ホール・大地	観世流能楽師による初心者向けの能楽入門公演 第一部:能楽教室参加者による語・仕舞発表会、解説 第二部:能のおはなし、修羅能の世界、舞囃子「田村」、ダイジェスト能「敦盛」	☆ 静岡県能楽協会、静岡新聞社・静岡放送 (一財)観世文庫
	伝統芸能 10月1日(木)・10月5日(月)	【学校プログラム】宝井琴監修 講談教室	宝井琴星、宝井琴柑	浜松市立伊豆小学校 下田市立浜崎小学校	日本の伝統芸芸の一つである講談を「知る」「体験する」「聞く」プログラム	☆
	現代舞台芸術 10月2日(金)	【学校プログラム】ロンドン交響楽団プラス・アンサンブルミニコンサート	ロンドン交響楽団プラス・アンサンブル	静大教育学部附属特別支援学校	ロンドン交響楽団プラス・アンサンブルが学校に出向き公演	☆
	地域文化 ①10月2日(金)・ ②10月28日(水)	【学校プログラム】連詩をつくろう!ワークショップ	①覚和歌子、三角みづ紀、岡本啓 ②野村喜和夫、覚和歌子	①沼津市立第五小学校 ②静岡市立蒲原西小学校	詩の創作と連詩の楽しさを伝えるワークショップ	☆
	現代舞台芸術 10月9日(金)・10月29日(木)	【学校プログラム】演劇ワークショップ	講師:山谷典子、辻輝猛	静岡市立清沢小学校 伊豆の国市立大仁北小学校	体を動かすゲームや朗読体験等を通じて演劇の楽しさを伝える体験型ワークショップ	☆
	地域文化 10月25日(日)	【出前公演】詩人と語ろう!ことばを語ろう!	連詩の会参加詩人(野村喜和夫)	クリエート浜松	「しずおか連詩の会」に連動した詩人と交流するワークショップ	☆
	伝統芸能 11月23日(月・祝)	【出前公演】能楽入門公演	山階彌右衛門、観世芳伸 ほか	三島市民文化会館	観世流能楽師による初心者向けの能楽入門公演 第一部:解説・楽器紹介、語の稽古「鶴」 第二部:仕舞・類政、ダイジェスト能「鶴」	☆ 三島市文化会館、静岡県能楽協会、静岡新聞社・静岡放送、(一財)観世文庫
	伝統芸能 11月23日(月・祝)	【出前公演】能楽ワークショップ	山階彌右衛門、清水義也、大倉慶乃助、林雄一郎 観世流能楽師	三島市民文化会館	三島市での「能楽入門公演」に連動した初心者向けのワークショップ	☆ 三島市文化会館、静岡県能楽協会、静岡新聞社・静岡放送、(一財)観世文庫
	賑わい創出 11月28日(土)～11月11日(月・祝)	【サポート企画】サポートー写真展	—	3階共通ロビー	グランシップ撮影サポートーが撮影したグランシップ自主企画事業の写真展示	
	賑わい創出 ①11月28日(土) ②2月13日(土)・14日(日)	【サポート企画】グランシップ懐かしの映画会	—	①映像ホール ②中ホール・大地	①洋画劇場「第三の男」、「素晴らしき哉、人生!」 ②昭和の名作映画「西鶴一代女」、「雨月物語」、「山椒大夫」、「近松物語」	②グランシップ優秀映画鑑賞推進事業実行委員会、文化庁、東京国立近代美術館フィルムセンター
	現代舞台芸術 12月26日(土)、27日(日)、 1月9日(土)、11日(月・祝)、 1月24日(日)	【学校プログラム】ハイスクール・ジャズ公開レッスン	奥田“スインギー・英人”、仲兼一郎(Tp)、小野優佳(Tp)、石村奈穂(Tp)	県立科学技術高等専門学校、県立静岡東高等学校、 静岡市立清水が丘高等学校、県立清流高等学校 静岡サレジオ中学校・高等学校、県立浜松北高等学校	「グランシップハイスクール・ジャズ・フェスティバル2016」に出演する学校を対象にした事前レッスン	☆
	現代舞台芸術 1月26日(火)・27日(水)	中学生のための音楽会(3公演)	指揮:川瀬賢太郎 管弦楽:神奈川フィルハーモニー管弦楽団	中ホール・大地	県内中学生が本格的なクラシックコンサートを体験 曲目:ハイドン/交響曲第45番夢へ短調「告別」、メンデルスゾーン/交響曲第4番イ長調作品90「イタリア」	☆
	伝統芸能 1月29日(金)	【出前公演】人形浄瑠璃文楽 事前レクチャー 山川静夫のこがみどろく・きどろく	講師:山川静夫 ゲスト:吉田一輔(人形遣い)ほか	浜松市浜北文化センター	浜松市での「文楽」公演に連動した、「文楽」の基礎知識や本公演のみどころを紹介する講演と、人形遣いによる実演・解説を行った入門レクチャー	☆ (公財)浜松市文化振興財团・浜松市浜北文化センター
	現代舞台芸術 ①2月22日(月) ②2月29日(月)	【学校プログラム】 第2期グランシップアウトリーチ登録アーティスト ミニコンサート 「アートマネジメントセミナートライアル」	古川春美(Per)、望月恵(Mar)、久米涼子(Pf)、漆畠孝亮(Ob, Pf)、 池谷隼人(Sax, Pf)、福本礼美(笙)	浜松市立芳川小学校、 静岡県立富士特別支援学校、 富士市立富士第二小学校	アートマネジメントセミナー研修生によるトライアル事業として、グランシップアウトリーチ登録アーティストと協働して実施する音楽アウトリーチ	
つながる劇場	現代舞台芸術 8月2日(日)	グランシップ音楽の広場2015	指揮:広上淳一、演奏:グランシップ音楽の広場オーケストラ、合唱団、karasawa Dance Crew ゲスト:シェリー藤尾、腰越満美(Sp)、佐野成宏(Tn)、 徳永二男(Vn)、大谷康子(Vn)、石川千紗(Pf) 司会:堀尾正明 ほか	大ホール・海	本県ゆかりの演奏家600人による大オーケストラ等観客含め3000人が創りだす、県民参加型コンサート 曲目:アフリカン・シンフォニー、オペラ「運命の力」組曲、ボレロ、ハイ・ジュード、遠くへ行きたい ほか	☆
	現代舞台芸術 8月16日(日)	グランシップ ピッグバンド・ジャズ・フェスティバル2015	グランシップクリックオーケストラ、沼津櫻々ジャズオーケストラ、浜松リバーサル・ジャズ・オーケストラ、 飯田英憲とフレッシュメンジャズオーケストラ、TAKE HEART BEAT Big Band Jazz Orchestra, Time Out Jazz Orchestra, スーパーブラス・オーケストラ、ザ・スイングハーツ・オーケストラ	大ホール・海	県内アマチュア・ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル、前日にはジャズクリニックを開催、受講生も出演 ファイナーレでは、出演バンドによる「In The Mood」を合同演奏	☆
	現代舞台芸術 11月8日(日)	【提携公演】シンフォニエッタ静岡 第42回定期演奏会～魅惑の響き オンド・マルトノ～	指揮:中原朋哉 演奏:シンフォニエッタ静岡、原田節(オンド・マルトノ)	中ホール・大地	曲目:ベートーヴェン/交響曲第5番、リード/メキシコの祭、ジョリヴィエ/オンド・マルトノ協奏曲	(一社)シンフォニエッタ静岡
	現代舞台芸術 12月6日(日)	【提携公演】静岡フィルハーモニー管弦楽団 親子で楽しむ音楽物語「ヘンゼルとグレーテル」	指揮:福田一雄、演奏:静岡フィルハーモニー管弦楽団 バレエ:前田バレエ団(振付:前田藤絵)、ソリスト:静岡県オペラ協会 司会:高田梨加 ほか	中ホール・大地	曲目:ファンペーディング/「ヘンゼルとグレーテル」より ほか	(特非)静岡フィルハーモニー管弦楽団
	現代舞台芸術 1月8日(金)	静岡ガスPRESENTS グランシップ&静響ニューカーネコンサート(2公演)	指揮:篠崎靖男 スペシャルゲスト:中丸三千繪(Sp) 演奏:静岡交響楽団	中ホール・大地	曲目:リム斯基ー=コルサコフ/スペイン奇想曲、ニールセン/組曲「アラジン」、シューベルト/アヴェ・マリア、ブッチャーニ/歌劇「ジャンニ・スキッキ」から「私のお父さん」 ほか	(特非)静岡交響楽団
	現代舞台芸術 2月11日(木・祝)	グランシップ ハイスクール・ジャズ・フェスティバル2016	静岡県立科学技術高等専門学校吹奏楽部、静岡県立静岡東高等学校吹奏楽部、静岡市立清水桜ヶ丘高等学校吹奏楽部、静岡県立清水流館高等学校吹奏楽部、静岡サレジオ中学校・高等学校The Musical Spiders-SJJB、静岡県立浜松北高等学校吹奏楽部、ゲスト:日本大学Jazz&Fusion研究部	大ホール・海	県内高校吹奏楽部、ビッグバンドによるジャズ・フェスティバル、出演校には事前に公開レッスンを開催	☆
	現代舞台芸術 2月28日(日)	【提携公演】静岡県現代舞踊協会 モダンダンス公演～次の扉を～	企画監修:佐藤典子、演出:児玉道久 出演:静岡県現代舞踊協会、静岡児童合唱団、青葉会スペリオル ほか	中ホール・大地	演目:児童舞踊作品「カラーコネクション」、舞踊詩「はるかなあしたから」 ほか	静岡県現代舞踊協会
	現代舞台芸術 3月4日(金)	【提携公演】オペラ・ディ・モーダ オペラ「椿姫」(全3幕)	指揮:草川正憲、演奏:モーダ・オーケストラ/コーラス ヴィオレッタ:佐藤愛也、アルフレード:土崎謙 ほか	中ホール・大地	演目:ヴェルディ/オペラ「椿姫」	オペラ・ディ・モーダ
	現代舞台芸術 3月20日(日)	【提携公演】琉神フェスティバル チカラ2016 in Shizuoka	琉神、ゆいゆいシスター、儀馨、仲宗根創&金城みゆき、柳清本流柳清会、琉風、琉神Reds	中ホール・大地	沖縄民俗芸能活動家と稽古生による舞踊公演	琉神



平成27年度 決算状況

静岡県文化財団・グランシップの沿革

科 目	公益目的事業	収益事業等			法人会計	内部取引消去	合 計
	文化・芸術	収益事業	友の会	小計			
I 一般正味財産増減の部							
1 経常増減の部							
(1) 経常収益							
基本財産運用益	6,141	0	0	0	4,094	0	10,236
事業収益	757,264	498,451	5,149	503,601	7,963	▲ 1,681	1,267,147
受取補助金等	37,120	0	0	0	0	0	37,120
特別賛助会員会費	100	0	0	0	0	0	100
雑収益	119	873	0	873	0	0	992
経常収益計	800,744	499,324	5,149	504,474	12,057	▲ 1,681	1,315,594
(2) 経常費用							
事業費	846,378	405,446	7,016	412,462	0	▲ 1,681	1,257,159
管理費	0	0	0	0	18,762	0	18,762
経常費用計	846,378	405,446	7,016	412,462	18,762	▲ 1,681	1,275,921
(3) 評価損益等	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 45,633	93,878	▲ 1,867	92,011	▲ 6,705	0	39,673
2 経常外増減の部							
(1) 経常外収益	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0
3 他会計振替額	43,913	▲ 50,618	0	▲ 50,618	6,705	0	0
4 法人税、住民税及び事業税等	0	15,126	0	15,126	0	0	15,126
当期一般正味財産増減額	▲ 1,720	28,133	▲ 1,867	26,267	0	0	24,547
一般正味財産期首残高	150,704	52,408	17,043	69,451	339	0	220,494
一般正味財産期末残高	148,984	80,542	15,176	95,718	339	0	245,040
II 指定正味財産増減の部							
(1) 基本財産評価益	18,260	0	0	0	12,174	0	30,434
(2) 基本財産評価損	2,339	0	0	0	1,559	0	3,898
当期指定正味財産増減額	15,922	0	0	0	10,614	0	26,536
指定正味財産期首残高	625,131	0	0	0	416,754	0	1,041,885
指定正味財産期末残高	641,052	0	0	0	427,368	0	1,068,421
III 正味財産期末残高	790,036	80,542	15,176	95,718	427,707	0	1,313,461

- (単位:千円、千円未満四捨五入)
- 昭和59年5月 ● 財団法人静岡県文化財団設立(基本財産:県9億円、市町村1億円、県民等47万円)
「文化鑑賞の提供事業」:地域音楽公演
「地域文化の振興事業」:文化団体への助成
「文化意識の啓発事業」:地域文化活動の顕彰
「文化情報の提供事業」:静岡の文化の発行
 - 昭和60年1月 ● 季刊「静岡の文化」創刊号発行
 - 平成6年 ● (財)静岡県文化財団10周年記念出版「今川時代とその文化」発行
 - 平成6年3月 ● 東静岡都市拠点総合整備委員会より施設の導入機能について知事に提言
 - 平成7年12月 ● 静岡県が県民国際プラザ(仮称)建築工事着手
 - 平成8年 ● 静岡県は県民国際プラザ(仮称)の名称を「静岡県コンベンションアーツセンター」、愛称を全国公募により「グランシップ」に決定
 - 平成10年8月 ● グランシップ建物竣工
 - 平成10年11月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ管理運営業務受託、テストラン実施(～11年2月)
 - 平成11年3月13日 ● グランシップ開館
 - 平成11年3月～ ● グランシップ開館記念事業開催(アニメーションワークス、バルーンアートフェスティバルほか)
 - 平成11年12月 ● グランシップ来館者100万人達成
 - 平成12年2月～ ● グランシップ開館1周年記念事業開催(ガーデニングフェスティバル、モーツアルト!モーツアルト!モーツアルト!ほか)
 - 平成14年1月～ ● グランシップ開館3周年記念事業開催(わんぱく2002ほか)
 - 平成16年3月～ ● グランシップ開館5周年記念事業開催(糸操り人形「夢の浮橋～人形たちの『源氏物語』」、新作能「利休」ほか)
 - 平成17年2月 ● グランシップ来館者500万人達成
 - 平成18年4月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ指定管理者として管理運営業務受託(3年間)
 - 平成20年2月～ ● グランシップ開館10周年記念事業(オペラ「椿姫」、北大路魯山人展ほか)
 - 平成21年4月 ● (財)静岡県文化財団がグランシップ第2期指定管理者として管理運営業務受託(3年間)
 - 平成23年2月 ● 季刊「しづおかの文化」100号で廃刊、新たに「しづおかの文化新書」(県内の文化にまつわる事柄をテーマとして取り上げ、記録し、保存する新書)発行
 - 平成23年4月 ● 文化団体への助成を見直し、「ふじのくに文化芸術振興助成」制度開始
 - ① 文化交流・発信事業
 - ② 公立文化施設の連携・交流事業
 - ③ 「ささえる」活動団体の自立に向けた活動
 - ④ しづおかの文化芸術団体のステップアップ活動
 - 平成24年2月 ● 地域音楽公演に代わり、「中高生芸術鑑賞支援」(県内の中高生が芸術鑑賞する場合に交通費の一部を支援する)事業開始
 - 平成24年4月 ● グランシップ来館者1,000万人達成
 - 平成24年12月 ● グランシップと中国浙江省杭州劇院が友好交流協定締結
 - 平成25年4月 ● 公益財団法人静岡県文化財団としてスタート
 - 平成26年5月 ● 石塚正孝氏が第三代グランシップ館長に就任
 - 平成26年8～11月 ● グランシップ安全対策改修工事(26年5～11月)に伴い完全休館、12月1日再オープン
 - 平成27年3月末 ● 新情報誌「GRANSHIP」発刊
 - 平成27年4月 ● グランシップ友の会個人会員新制度が発足
 - 平成27年5月 ● 貸館受付を1階インフォメーションへ移動、「催事開催支援サービス」開始
 - 平成27年7月 ● 鈴木壽美子理事が第四代理事長に就任



グランシップの施設概要と利用状況

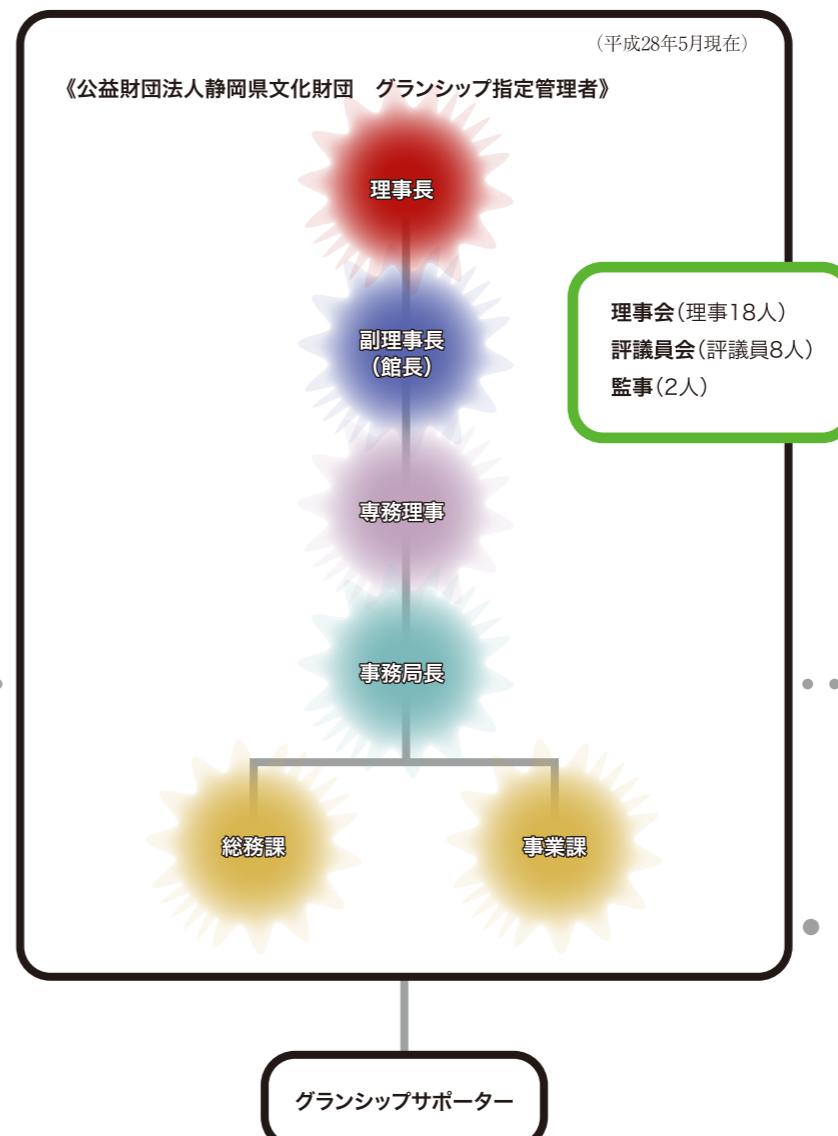
施設概要	
正式名称	静岡県コンベンションアーツセンター
所在地	静岡県静岡市駿河区池田79番地の4
開館時間	午前9時～午後10時
休館日	不定期、12月29日～1月3日
敷地面積	36,009.5m ²
建築面積	13,647.3m ²
延床面積	60,630.0m ²
構造	鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋造
階数	地上12階、地下2階
建物全長	約200m
最大幅	約80m
最高高さ	約60m
開館	平成11年3月13日
駐車場	約400台

利用状況

主要施設稼働率						
年度	大ホール	中ホール	交流ホール	会議ホール	展示ギャラリー	全体平均
H25	78.9	84.2	77.7	77.3	90.2	85.2
H26	69.7	83.9	70.3	75.0	76.9	79.2
H27	79.1	85.5	71.3	76.5	77.0	81.3

来館者数		
年度	来館者数	累計
H25	683,874	11,412,440
H26	335,616	11,748,056
H27	561,389	12,309,445

組織図



- 舞台設備運営 株式会社ステージ・ループ静岡
- 設備保守・インフォメーション 株式会社イノウエテクニカ
- 警 備 株式会社コアズ
- 清 掃 静岡県ビルメンテナンス協同組合
- レストラン・ケータリング 株式会社東興